

令和4年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査（サーベイランス）を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

令和5年3月31日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	令和4年2月まで			令和5年3月			令和4年度 計		
			検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性
結 核	牛		0頭			0頭			0頭		
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便（農家）	69検体	0検体	69検体	0検体			69検体	0検体	69検体
	牛	枝肉 （食肉処理場）	56検体	0検体	56検体	5検体	0検体	5検体	61検体	0検体	61検体
ウエストナイルウイルス 感 染 症	蚊		1683匹	0匹	1683匹	0匹			1683匹	0匹	1683匹
	野鳥	脳	0羽			0羽			0羽		
高 病 原 性 鳥 インフルエンザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	340羽	0羽	340羽	30羽	0羽	30羽	370羽	0羽	370羽
		血清	823羽	0羽	823羽	50羽	0羽	50羽	873羽	0羽	873羽
	野鳥	気管・クロアカスワブ	0羽			0羽			0羽		
	野鳥（渡り鳥）	糞便	340検体	0検体	340検体	90検体	0検体	90検体	430検体	0検体	430検体
豚 イン フ ル エ ン ザ	豚	肺	4頭	0頭	4頭	0頭			4頭	0頭	4頭
デ ン グ 熱	蚊		1683匹	0匹	1683匹	0匹			1683匹	0匹	1683匹
ジ カ ウ イ ル ス 感 染 症	蚊		1683匹	0匹	1683匹	0匹			1683匹	0匹	1683匹
チ ク ン グ ニ ア 熱	蚊		1683匹	0匹	1683匹	0匹			1683匹	0匹	1683匹
日 本 脳 炎	豚	血清	80頭	0頭	80頭	0頭			80頭	0頭	80頭
	蚊		1683匹	0匹	1683匹	0匹			1683匹	0匹	1683匹
ブ ル セ ラ 病	牛	血清	3頭	0頭	3頭	0頭			3頭	0頭	3頭
レ プ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	1頭	0頭	1頭	0頭			1頭	0頭	1頭
	アライグマ	尿	38頭	9頭	29頭	5頭	0頭	5頭	43頭	9頭※1	34頭
日 本 紅 斑 熱	アライグマ	血液	118頭	14頭	104頭	0頭			118頭	14頭※2	104頭
狂 犬 病	犬	脳	6頭	0頭	6頭	0頭			6頭	0頭	6頭
ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム	牛	糞便	12頭	0頭	12頭	0頭			12頭	0頭	12頭
	アライグマ	糞便	100頭	1頭	99頭	0頭			100頭	1頭※3	99頭
B S E	牛	延髄 （食肉処理場）	0検体			0検体			0検体		
		延髄（死亡牛）	8頭	0頭	8頭	0頭			8頭	0頭	8頭
豚 レ ン サ 球 菌 感 染 症	豚	臓器	1頭	1頭	0頭	0頭			1頭	1頭※4	0頭

* 1 レプトスピラ症については、感染動物の尿に汚染された可能性のある水や土壌に素手で触れないよう注意し、また触れた場合は十分に洗浄、消毒して下さい。

* 2 日本紅斑熱は、マダニ類に咬まれることにより感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

* 3 クリプトスポリジウムは、汚染された水を飲むことにより感染することがありますので、野外で生水を飲まないようにしましょう。

* 4 レンサ球菌感染症は、豚および豚肉と接触する機会の多い人に疾病を起こすことがあります。手指等に外傷がある人は、豚肉の取扱いの際に手袋を着用しましょう。